



阿賀野市のまちづくり

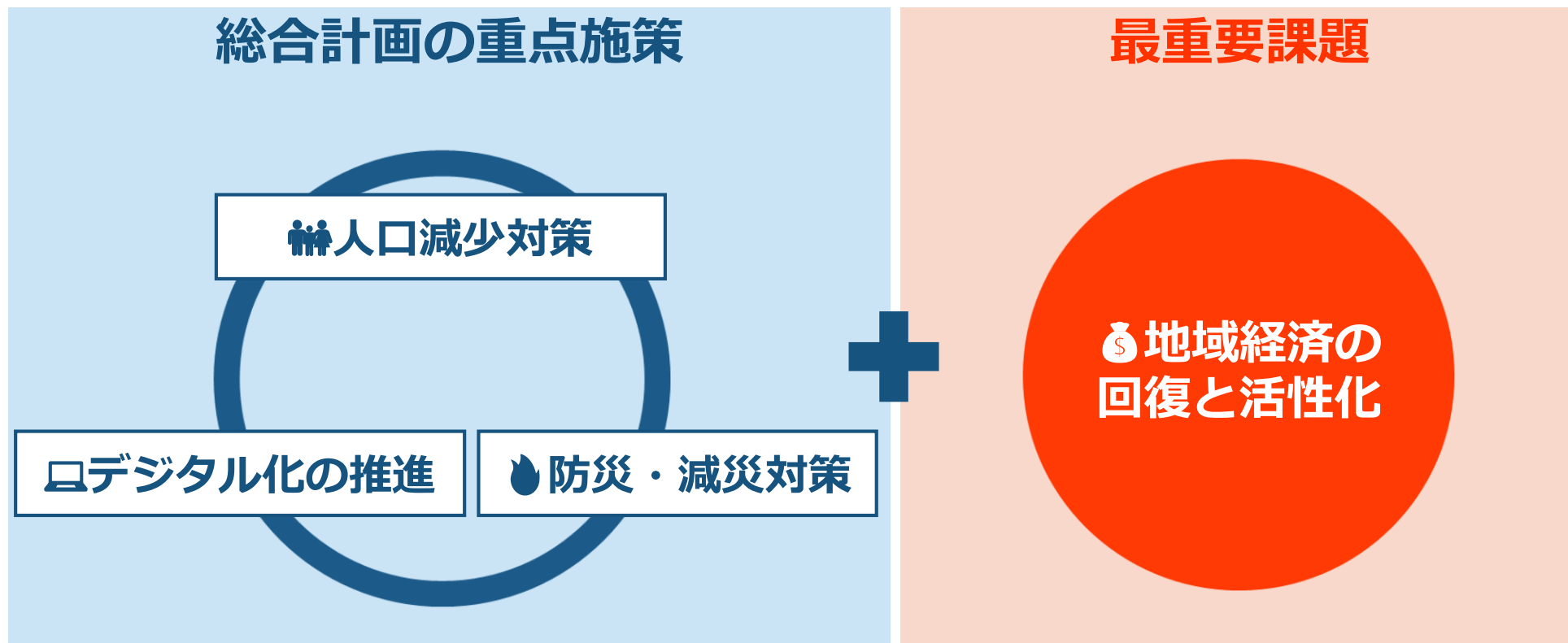
(令和5年度当初予算のポイント)

一般会計予算のあらまし

令和5年度当初予算編成方針と予算規模

当初予算編成方針

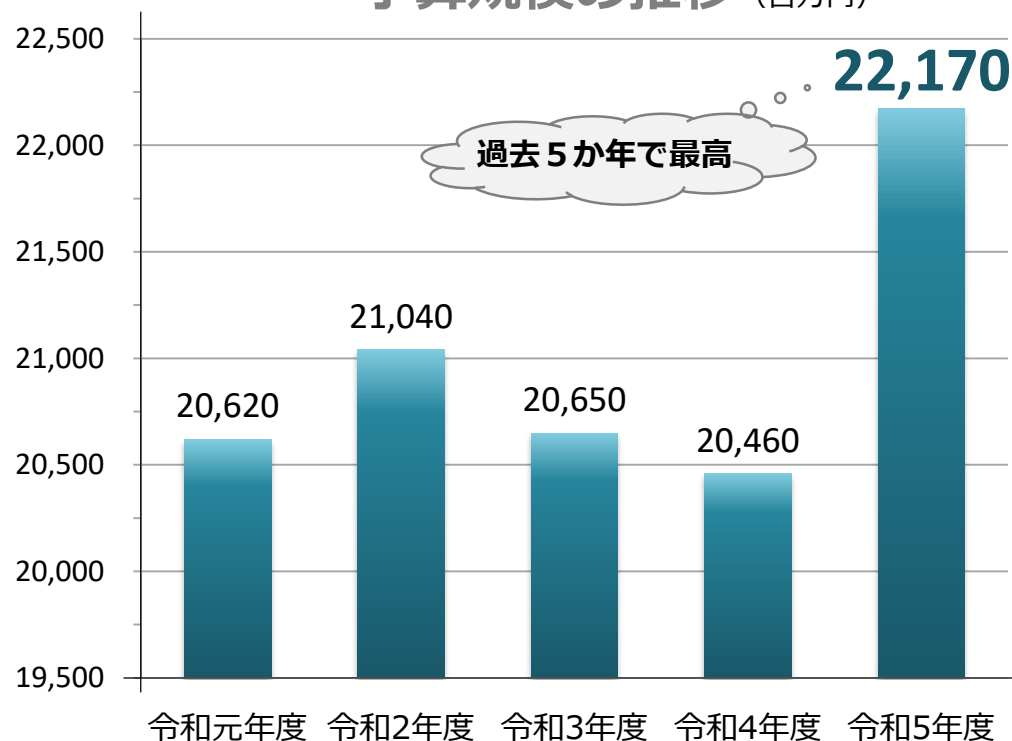
阿賀野市総合計画に掲げる3つの重点施策「人口減少対策、デジタル化の推進、防災・減災対策」に、令和5年度の最重要課題として掲げる「地域経済の回復と活性化」を加えた**4つの柱を重点施策**として財源を集中配分しました。



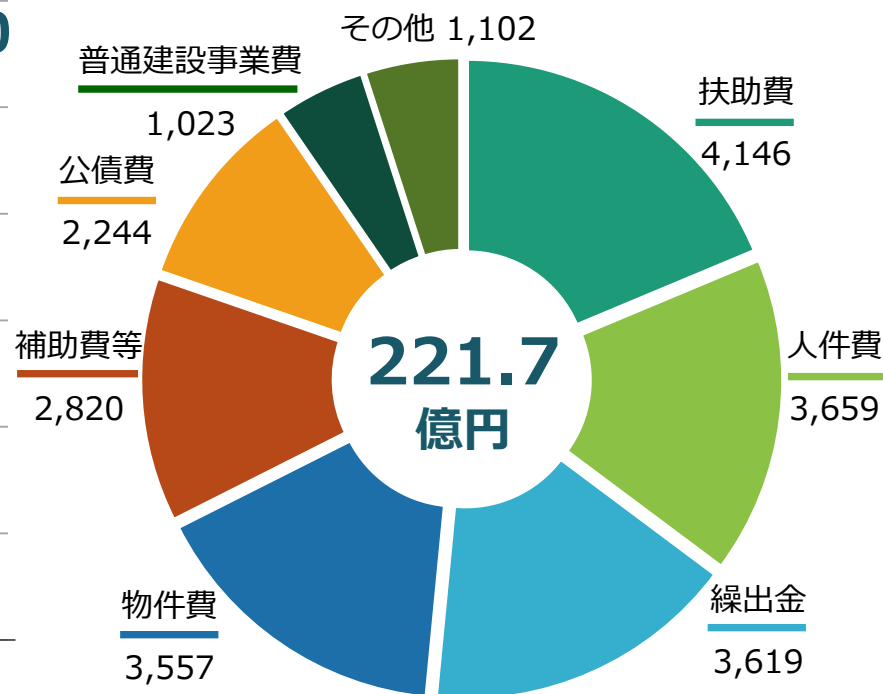
一般会計当初予算の規模

221億7千万円
(対前年度比17億1千万円、8.4%増)

予算規模の推移 (百万円)



主な歳出内容 (百万円)



主要な歳入の状況

前年度比較増減でみる特徴的な変更内容

1 主要な歳入の状況

1 市税 4,802,396千円

前年度比較増減 + 133,569千円 前年度比 + 2.9%

・法人市民税

コロナ禍による経済活動の停滞より一定の回復を想定し約6,400万円の増収を見込みます。

・固定資産税

令和4年度から稼働した太陽光発電事業所にかかる償却資産分を計上し約7,000万円の増収を見込みます。

2 地方交付税 7,200,000千円

前年度比較増減 ▲ 205,000千円 前年度比 ▲ 2.8%

・普通交付税

公債費の償還に伴う基準財政需要額の減少と、法人市民税推計伸び率を考慮した収入額増加を想定し減収を見込みます。

3 国庫支出金 2,775,641千円

前年度比較増減 ▲ 93,692千円 前年度比 ▲ 3.3%

・補助金と負担金

主に、私立保育園の整備事業の終了に伴う補助金の減額と国による新型コロナワクチン接種体制の方針に基づく負担金の減額です。

4 寄附金 521,703千円

前年度比較増減 + 169,500千円 前年度比 + 48.1%

・ふるさと寄附金

PR活動をはじめとした寄附金募集体制の強化を見込んで1億4,700万円の増額を計上しています。

5 繰入金 1,225,930千円

前年度比較増減 + 1,061,473千円 前年度比 + 645.4%

・合併市町村振興基金

市制20周年記念事業と大型の経済対策事業の財源として、計上します。

・あがの市民病院整備基金

あがの市民病院の医療情報システム更新費として計上します。

6 市債 1,801,000千円

前年度比較増減 + 776,100千円 前年度比 + 75.7%

・臨時財政対策債

国の地方財政計画の伸び率に基づき、前年度比1億4,400万円の大幅な減となる9,000万円を計上します。

・合併特例事業債

五泉地域衛生施設組合が実施する広域ごみ処理施設整備事業の工事本格化に伴い、ごみ処理施設整備事業債を前年度比10億3,450万円の大幅増となる12億8,480万円計上します。

重点施策に基づく事業

4つ柱の重点施策の主な事業内容

1 \$ 地域経済の回復と活性化

感染症・物価高騰に負けないまちづくり

全市民の生活を守ります

- 継続** 1. 生活応援商品券プレゼント事業 [企画財政課] 426,665千円
- 内容** 全市民を対象に、市内で利用できる商品券1万円分をプレゼント
- Point** 止まらない物価高騰を踏まえ、基金取崩しにより、継続支援を実施

食育を支えます

- 継続** 2. 給食材料費高騰対策事業 [学校教育課・社会福祉課] 9,200千円
- 内容** 市内の幼保施設・小学校・中学校を対象に、給食材料費の高騰分を補助
- Point** 子どもたちへこれまでどおり栄養バランスのとれた給食を提供

人材育成を支援します

- New!** 3. 人への投資支援事業 [商工観光課] 1,200千円
- 内容** 市内に事業所を有する中小企業が、就労者に特定の研修を受講させる場合、1人あたり受講料の1/2補助（上限2万円）
- Point** 人材育成による生産性の向上・活気ある労働環境の整備を推進
- New!** 4. 過疎地域新規就農者支援事業 [農林課] 3,000千円
- 内容** 非農家出身で意欲的な取り組みを計画し、笹神地区で新たに就農する場合、合計150万円を補助
- Point** 先輩農家・JA・市の手厚い支援体制で就農を後押し

農業を盛り上げます

- 継続** 5. 肥料高騰対策堆肥活用耕畜支援事業 [農林課] 6,000千円
- 内容** グリーンアควアセンターで製造されるたい肥500tを農家へ無償提供
※R4で1,500tを支援した事業を引き続き拡充
- Point** 肥料・飼料高騰で負担が増す耕種農家・畜産農家を一体的に支援
- New!** 6. ゆうきの里ささかみ協創モデル創出事業 [農林課] 15,674千円
- 内容** 有機米の産地化・若者就労者の確保を柱とした取組を支援
総務省「過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業」を活用予定
- Point** 農家・JA・市・NPO・市内企業・旅館の他業種連携による課題解決
- めざせ1億円** 7. えんだま産地化推進事業 [農林課] 1,531千円
- 内容** たい肥散布経費の1/2補助に加え、土壌・食味分析を実施
「安全安心でおいしい」えんだま栽培を継続支援
- Point** 農家・JA・市・パイヤー・大学の連携により産地化へ邁進



多岐にわたる支援で地域経済の好循環を創出します

2 人口減少対策（その1）

子育て環境日本一のまちづくり

出 会いのきっかけをつくります

1. 素敵な出会い応援事業 [企画財政課] 145千円

内容 市担当者が世話役となる独自の恋活イベント開催
県の婚活マッチングサイト入会登録料の1/2補助

結 婚を後押しします

2. 結婚新生活支援事業 [企画財政課] 1,855千円

内容 婚姻届を提出した39歳以下の世帯を対象に、居住費や引越しに係る経費を補助（【上限】29歳以下：60万円、39歳以下：30万円）

妊 産婦をサポートします

3. 妊産婦医療費助成・各種イベント開催 [健康推進課] 14,374千円

内容 1回あたり自己負担額 通院530円・入院1,200円
プレママプレパパ教室・ウェルカムベビークラスetc

産 後にお祝いします

4. 出産・子育て応援給付金 [健康推進課] 43,000千円

内容 面談によるサポートを充実させ、合計10万円（妊娠後5万円・出産後5万円）を給付

5. 出産育児助成事業 [健康推進課] 20,000千円

内容 1歳までに合計10万円（出産助成金4万円・育児用品6万円）を給付

育 児に係る負担を軽減します

New! 6. 2歳までの第2子保育料無償化 [社会福祉課・学校教育課] 15,992千円

無償化の要件	第2子	第3子以降
世帯収入約360万円以下	継続（市独自）	継続（国基準）
世帯収入500万円以下	拡大（市独自）	継続（市独自）

7. インフルエンザ予防接種無償化 [健康推進課] 24,495千円

内容 中学生以下の児童生徒が対象（R3から継続）

環 境整備による健やかな成長を支援します

8. あがの子育て支援センターにここに [社会福祉課] 15,962千円

内容 「GO!GO!えいご」「木育広場」「リトミック」など各種教室を実施
保護者同士の交流や栄養士・助産師による相談会で子育ての悩み解消

9. 図書館パワーアップ事業 [生涯学習課] 4,501千円

内容 「子どものための図書館」として児童図書を約5,000冊増（R2～R5）
読み聞かせコーナーを新設し、「おはなしのじかん」毎週土曜日開催

出会い～子育てに至るまでの切れ目ない支援を実施します

2 人口減少対策（その2）

住みたいまち「あがの」に向けたまちづくり

知ってもらいます

1. 移住・定住促進事業 [企画財政課] 532千円
- 内容 PRパンフレットの作成
首都圏での移住交流イベントへの出展

R4 PRポスター
新潟広告賞入賞

興味関心を引きます

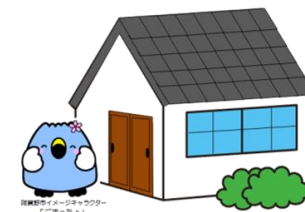
2. 地域おこし協力隊推進事業 [企画財政課] 7,425千円
- 内容 隊員によるSNSを活用した情報発信
道の駅「あがの」での移住相談受付・魅力発信

呼びます

- New! 3. オーダーメイド型移住体験事業 [企画財政課] 120千円
- 内容 オーダーメイド型の1泊2日移住体験ツアー開催（日帰り可）
交通費1万円を補助（県外在住者のみ）
- Point 申込時の意見交換で「その人だけの」希望に沿ったスケジュールを提案
土地勘のない移住先への不安を解消し、移住後の暮らしをイメージ
- New! 4. お試し空き家暮らし体験事業 [企画財政課] 1,033千円
- 内容 過疎地域指定の笹神地区で最大1か月の空き家暮らしを体験
参加費用は、水道光熱費の実費相当額のみ（空き家・家電を無償貸与）
- Point 笹神地区の移住者増加・地域活性化と空き家利活用を複合的に後押し

住宅取得（改修）を支援します

- 抵当 5. 空き家リフォーム補助金 [建設課] 5,600千円
- 内容 空き家の改修に係る工事費の1/2を補助（上限50万円）
- Point 転入・子育て世帯・居住誘導区域の場合に加算
- 最大80万円
6. 虹の架け橋住宅取得支援事業補助金 [建設課] 28,000千円
- 内容 住宅取得に係る工事費の1%を補助（上限10万円）
- Point 転入・多世代・子育て世帯・市内業者利用の場合に加算
- 最大100万円
7. 住宅リフォーム補助金 [建設課] 30,000千円
- 内容 既存住宅の改修に係る工事費の20%を補助（上限15万円）
- Point 多世代の場合に加算
- 最大25万円



段階に応じた支援で移住へのステップアップを図ります

3 ロデジタル化の推進

最新技術で充実したまちづくり

利便性を高めます

New! 1. 施設予約システム導入事業 [企画財政課] 25,219千円

内容 体育館や公民館等のオンラインでの利用予約・キャッシュレス決済機能を導入

Point これまで対面予約のみだった公共施設も含めたオンライン化の実現

2. スマートフォン普及促進事業 [企画財政課] 1,330千円

内容 65歳以上で初めてスマートフォンを購入する場合に最大5,000円を補助
スマホ教室開催で購入前後を手厚く支援

Point 市の公式LINE等の登録で、緊急時の情報伝達体制を構築

3. 電算システム運用管理事業 [企画財政課] 253千円

内容 県内市町で共同利用する汎用的電子申請システムを導入

Point 市への各種申請・イベント参加がオンラインで手続き可能

AIを活用します

New! 4. 2次交通実証事業 [総務課] 4,300千円

内容 予約状況に応じて最適な経路を運行できるAIデマンドバスを水原駅等の交通拠点から観光地まで試験運行し、2次交通としての有効性を検証

Point 安田瓦を活用した3か年の地域活性化事業と連動

学習環境を充実させます

New! 5. 小中学校維持管理事業 [学校教育課] 21,206千円

内容 市内11の小中学校全てに校務支援システムを導入
学校と保護者の連絡機能で速やかな情報伝達が可能

Point 教職員の事務効率化により、子どもへの教育の質を向上

New! 6. 学習支援事業 [生涯学習課] 6,669千円

内容 これまでの放課後スクール・温故塾に加え、メタバース空間での学習塾を試験的に導入

Point 時代に即応した新たな学習機会を創出

専門人材を育成します

7. デジタル・トランスフォーメーション推進事業 [企画財政課] 12,000千円

内容 デジタル技術を有する外部人材を招き、デジタル・トランスフォーメーション（DX）計画の加速化と市職員のスキルアップを実現

Point 市民の利便性の向上・行政事務の効率化

利便性向上・人への投資による新たな発想の創出を図ります

4 防災・減災対策

安心して暮らせるまちづくり

緊急時に備えます

New!

1. 高規格救急車整備事業 [消防本部] 42,059千円

内容▶ 最新の資機材が装備された救急車に更新し、かがやき分署へ配備引き続き、適切で速やかな救急体制を堅持

2. 消防団員活動費 [消防本部] 37,684千円

内容▶ 消防団員の報酬増額に加え、地域の即した消防団の在り方を見直すことで、団員の加入促進・士気向上・緊急時の体制強化

犯罪・行方不明を抑止します

3. 防犯灯維持・整備事業 [建設課] 42,015千円

内容▶ 京ヶ瀬地区に防犯灯を新設するとともに、自治会管理の防犯灯のLED化に要する経費の2/3を補助

4. 防犯対策事業 [総務課] 4,568千円

内容▶ 自治会の防犯活動を積極的に支援し、地域ぐるみの共助を実現
犯罪の抑止効果・行方不明者の早期発見に効果が期待できる見守りカメラを市内に4台増設（5か年計画の最終年）

通学路の安全を確保します

5. 交通安全施設整備事業 [建設課] 19,600千円

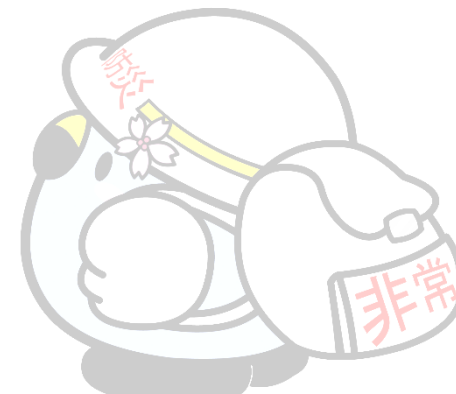
内容▶ 警察・市・交通安全協会などの関係機関で毎年実施している通学路合同点検結果に基づき、グリーンベルトやカーブミラーを整備

Point▶ 毎年の点検により、環境や交通量の変化に即応した安全対策が可能

森林の安全を確保します

6. 森林環境資源保全・活用推進事業 [農林課] 9,947千円

内容▶ 安全な森林環境の維持・機能向上のため、森林環境譲与税を活用し、林地所有者の意向調査や林道整備・植林・間伐等を計画的に実施



平時・緊急時を問わず、多世代の安心を守ります

その他の特徴的な事業

阿賀野市らしい特色あるまちづくり

5 その他の特徴的な事業

阿賀野市らしい特色あるまちづくり

祝びを分かち合います

1. 市制20周年記念事業 [企画財政課] 4,497千円

内容 R6.4.1に迎える市制施行20周年を記念し、市民の皆さんと共に歩んできた20年間をお祝いする式典を実施

2. 「阿賀野市の歴史」の編さん [生涯学習課] 699千円

内容 市制20周年を迎える年に、阿賀野市で生まれた子どもたちと旧町村で生まれ育った親が、互いに故郷の魅力・歴史を語り合えるよう、市民団体とともに冊子を作成

郷里への思いを大切にします

3. ふるさと納税促進対策事業 [市長政策・市民協働課] 224,303千円

内容 PR活動・ポータルサイトの活用により、募集体制強化を図り、寄附金総額5億円を目指す

4. 小中学校維持管理事業 [学校教育課] 12,507千円

内容 老朽化した小中学校の机・椅子をリニューアルし、より快適に学習できる環境を整備

5. 奨学貸付基金支出金 [学校教育課] 30,001千円

内容 経済的理由で進学を悩むことがないよう、高等学校・大学等それぞれのステージで金額が選択できる貸付金を提供

医療体制を充実化します

6. 病院事業会計繰出金 [健康推進課] 773,975千円

内容 あがの市民病院に最新の医療情報システムを導入し、電子カルテ等の活用による利用者の利便性を向上

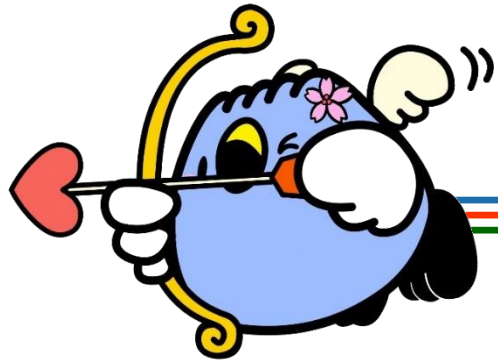
瓦産業を盛り上げます

7. 地場産業が息づく活力と賑わいのまちづくり事業 [商工観光課] 18,970千円

内容 安田瓦を活用した3か年の地域活性化事業として、ホームページのリニューアル・市場調査を踏まえた新商品開発による販路開拓を支援



「元気で明るく活力のある魅力的なまち」を実現します



令和5年度は阿賀野市誕生20年目

コロナ禍からの経済回復と活性化を目指します！